

竹の魔法で、ミライを創る。

TEGO.co.ltd All rights reserved.



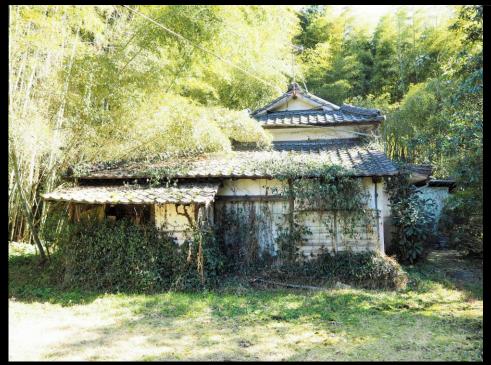


広島県内で1年間に 焼却処分された 牡蠣いかだの総重量

牡蠣の養殖が盛んな広島県の瀬戸内海には12000台の牡蠣イカダが浮いています。 牡蠣養殖業が抱える問題は牡蠣筏にも大量の竹を使用している点で、 牡蠣の出荷シーズンを過ぎた毎年夏の時期には2400台の筏が更新され大量の竹が廃棄物となり、焼却処分されています。廃棄物運搬コストの面からも適切な処分が難しく、適切な処理がなされているとは言い難い状況です。











空き家増加による、庭の管理

地方自治体の予算不足による 道路除草工事予算の確保

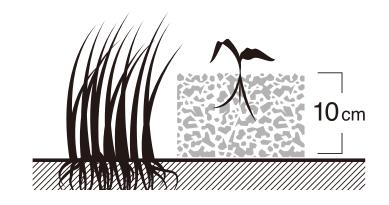
> 農家の高齢化、 除草作業の手間問題...

#### **FUNCTION**

#### 空気の層で飛来種の着床を抑える

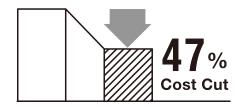
筏チップを地面から厚さ10cm以上撒くことで、雑草を抑制する効果があります。飛来種の着床を抑え、雑草の生育を抑制し、生やしません。 (当社比90%減)

筏チップは、環境や人体や動物に悪影響を及ぼす可能性のある除草剤 よりも安全かつ安心してご利用いただけます。



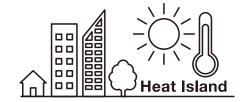
#### MERIT

\_



#### 除草に関わる経費47%削減!

筏チップを撒くことで、雑草が生えず、除草にかかっていた人件費と、定期的に散布する必要のあった除草剤費用の削減に貢献します。



#### ヒートアイランド対策

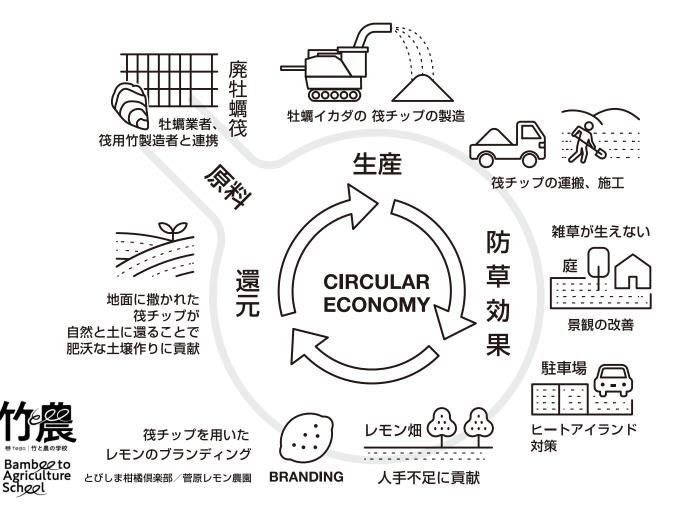
日中の熱を逃さないアスファルトやコンク リートと比較し、熱をためにくい性質を持つ 筏チップを空き地や駐車場に撒くことで、 路面の温度上昇を抑えます。



#### 環境配慮型の企業活動に

竹チップは焼却対象である広島牡蠣養殖で使用した牡蠣筏を原料と使っていますのでとってもエコ!地球に優しい上、地域貢献にもなります。

## 筏チップが生み出す新しいエコ循環システム

















#### **CASE STUDY**



カフェ



ソーラーパネルの地面



工場内の空き地、庭園



公園



駐車場 ヒートアイランド対策



老人ホーム

# 福山市 実証実験

福山市 西部市民センター



















屋外運動場

※割合は工場が立地する市町村毎に異なります。実際の法律や規制については、 最新の情報を確認する必要があります。

竹林整備団体 牡蠣養殖業者 漁業組合

## 原料



廃牡蠣イカダ



放置竹林

製造 竹チップ、堆肥

Tego





## 防草事業

建築士 工務店 土木業者 造園業者との連携





ヒート アイランド対策 CO2削減 工場の緑地管理 手間の削減

> 3年ごとの 追い撒きで 再度顧客に リーチ

## 農業関連事業

家庭菜園、 農家、農業法人



Bambee to Agriculture Scheel



レモンの生産 農業学校 竹と農の学校

竹チップ堆肥の 販売

### 竹関連販売事業

花屋、 ホームセンター イベント設営





建築のリソースを 生かした 竹での イベントブース 設計施工など

# 他社に比べ軽く、施工がしやすい。 低コストで施工できる。

	筏チップ	砕石	防草シート	固まる真砂土	コンクリート
コスト㎡	2,000~3,000円	3,000円	1,000~2,000円	3,000~4,000円	8,000~10,000円
見た目	0	Δ	×	0	0
耐用年数	3~5年	半永久	1~10年 ピンキリ	5 年程度	50年
メリット	景観良し 植栽周りにもできる 駐車場 OK	長持ちする	手頃、安い	景観良し	防草効果高い 駐車場 OK
デメリット	おいまき必要 スギナなど地下茎の雑草 ×	施工しにくい 雑草生える	環境負荷かかる 見た目悪い	コケが生える 駐車場に不適	コスト高 植栽にできない

筏チップによる防草事業を展開している企業は中四国にはなく、実質的な競合製品は、既存の防草手段として販売されている砕石、防草シート、固まる真砂土、コンクリートの比較となります。

7

# TAM 1727億7000万円

日本国内で緑地に擁する市場規模

SAM 58億円 防草シート以外 (固まる真砂土な

防草シート以外 (固まる真砂土などの商品の市場規模)

施工単価優位にならない景観配慮型商品の市場規模

SOM 3億4560万円

SOM

172,800㎡ 牡蠣イカダ竹チップ (年間供給可能数量)

放置竹林の活用による 防災への取り組み 除草剤による人体、土地への悪影響 除草作業の社会コストの削減 廃棄処分される筏を有価物に替え 社会の無価値を有価物へチェンジ ~2025

広島県を中心に企業緑地、自治体管理 用地、道路家庭菜園まで、防草において コスト負荷が高い土地での事業展開 3,000万円

2025 ~ 2027

瀬戸内海沿岸を中心に事業展開。OEM販売を増やし、太陽光発電用地や工場緑地などの大規模用地へ敷設



2027 ~ 2030

竹の輸出の多い、九州、 牡蠣養殖等盛んな東北地域展開し、 全国シェアを確立する

売上規模















# 黨中國新聞社







# 🗿 毎日新聞 🗿



# 讀實新聞

防草効果? カキのいかだに 廃材砕き 竹チップで実証実験

カキいかだ廃材 雑草抑制





代表取締役

#### 中原 佑介 Yusuke Nakahara

建築からアートPJの発起人までマルチに活躍。住空間最低化と環境の両立を目指す

<兼務> 中原建設㈱ 代表取締役







専務取締役

### **尾上 正幸** Masayuki Ogami

元大手企業、自治体、IT スタートアップを経て参画。 産官学ネットワークと広い 営業チャネルを持つ

<兼務> 広島大学 特命助教 ㈱LTS マネージャー

AND **DESIGN** INC.



CD〇 (最高デザイン責任者)

上田 治徳 Harunori Ueda

デザイン会社代表。多くの 企業の新企画のデザインを 手掛ける。TEGOのデザイ ンを担当

<兼務> AND Design Inc. 代表取締役





CMO (最高marketing責任者)

#### 井村 学 Manabu Imura

マーケティング専門家。 大手靴メーカー等でマーケティングの責任者を歴任。TEGO の販売計画を担当

<兼務> Blogle.inc 代表取締役



社名の由来は、広島弁で手伝うを意味する「てごう」

## 株式会社TEGOのミッション

竹の魔法を使いこなし、 次の世代により良い地球環境を残す。

